

世界が進むチカラになる。



京都大学

2026年3月16日

株式会社三菱UFJ銀行  
国立大学法人京都大学

### 三菱UFJ銀行と京都大学、アントレプレナーシップ教育研究部門を設置 ～学部生向けアントレプレナーシップ教育を支援～

株式会社三菱UFJ銀行(取締役頭取執行役員 半沢淳一、以下、三菱UFJ銀行)は京都大学国際高等教育院と連携し、学部生を対象としたアントレプレナーシップ教育プログラムを支援することを決定いたしました。メガバンクが国立大学の学部生向け正規教育課程において、アントレプレナーシップ教育を体系的に支援するのは初の取り組みとなります。

本取り組みは、いわゆる「起業家育成」を目的とするものではなく、不確実性の高い時代において求められる課題設定力、主体性、チームでの協働力といった汎用的な社会人基礎力の養成から、組織の中から変革を生み出す人材の育成を目指すものです。



三菱UFJ銀行 小杉執行役員京都支店長(左)・京都大学 國府理事・副学長(右)

社会構造や産業構造の変化が加速するなか、企業や組織の枠を超えて価値を創出できる人材の重要性が高まっています。一方で、日本の高等教育におけるアントレプレナーシップ教育は、大学院や一部の起業志向学生向けのプログラムに限定される傾向があり、学部段階での体系的導入は限定的でした。

こうした課題認識のもと、金融機関として多様な企業・産業を支援してきた知見を活かし、より広い層の学生に実践的な学びの機会を提供します。

MUFG は、2024 年度からの中期経営計画において、「社会課題解決への貢献」を重要な柱に掲げております。本取り組みは「次世代育成・子ども支援」「金融経済教育」に資するものであり、人的資本基盤を強化する社会投資と位置付けています。本取り組みを通じ、学生が将来、企業・行政・研究機関など多様な分野で活躍する際の基盤形成を支援してまいります。

以上